



## 学校教育目標

## 刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～

～かけがえない自己の人生に目を開き、  
たくましく自己実現していく生徒の育成～

かつ もく



## 校訓

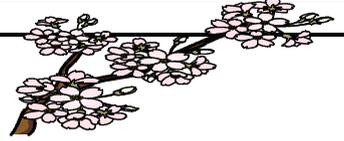
自主・剛健・高雅



東金市立東金中学校 学校だより第24号 令和7年3月25日発行 文責：主幹教諭 椎名 慶久



## 『成長した皆さんへ』



令和6年度修了式での「校長先生の話」及び「各学年代表生徒の言葉」を紹介します。

おはようございます。今日で3学期が終わりとなり、令和6年度を締めくくる日となります。皆さんにとってこの1年間は、どのような1年間だったでしょうか。また、4月に立てた今年度の目標は達成できたでしょうか。

今年度、行事で頑張った人、部活動で頑張った人、委員会や学級の係活動で頑張った人、いつも元気にあいさつを続けた人、友だちに親切に接していた人、人目のつかないところで努力した人など、皆さんはこの1年間で一回りも二回りもたくましく成長してくれた姿を見せてくれました。しかし、全てがうまくいったわけではないとお思います。できなかったこともあったかと思えます。明日からの春休みを利用して、今年度を振り返り、生活面や学習面など、新たな自分の目標をしっかりと立て、新年度によいスタートが切れるように準備してください。

2年生は、3年生に進級し、名実ともに東金中学校の看板を背負う最高学年となり、学校の顔として全体を引っ張っていく役割を担うこととなります。そして、自分自身の進路という大きな課題と向き合う1年にもなります。困難なことから逃げることなく立ち向かい、自らの力で乗り越え、自分の夢に一步、近づいてください。

1年生は2年生に進級し、中堅学年として、入学してくる後輩の手本となる立場となります。後輩から、真に頼りにされ、目標にされる先輩を目指すためにも、失敗を恐れることなく、いろいろなことに挑戦し、自分の力を試し、伸ばしていってください。

令和7年度は、皆さんそれぞれが様々なことにチャレンジし、東金中学校の新たな歴史の1ページを創ってくれることを期待しています。

校長 大矢 孝之

## 『1年間を振り返って』

1年4組 李 簡文

中学1年生になった春。私は期待と不安でいっぱいでした。新しい友だちや先生、そして、勉強や部活のこと、すべてが初めての経験ばかりでうまくやれるか心配でした。しかし1年が経った今、振り返ってみるとたくさんの思い出と成長があったことに気づきました。

初めに、勉強のことです。中学校で習う内容は、小学生の頃より難しく、最初の定期テストでは思うように点数を取れず、悔しい気持ちになりました。それでも、家で授業の復習をしたり、問題集を繰り返し解いたりすることで、今学期の期末テストでは、自分の納得する点数を取ることができました。来年も引き続き勉強する習慣をつけ、さらに勉強に励んでいきたいです。

次に、部活動のことです。私は、吹奏楽部に入部しました。楽譜も読めず、満足に音を出すこともできなかった私でしたが、優しい先輩方や頼りになる仲間たちに支えられ、徐々に上達していくことができました。

この1年間で私はたくさんのことを学び、経験しました。失敗することもありましたが、周囲の人に助けられ、前に進むことができました。これからも、感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいです。さらに、来年は先輩になる自覚と責任をもって、堂々とした生活態度で過ごしていきたいと思えます。



【裏面へ続く】

## 『3年生に向けて』

2年5組 檜垣 結衣

皆さんは今、夢中になっていることや、好きなものはありますか？私は小説を読むことが好きです。今までにもたくさんの小説を読んできました。その中でも心に残っているのは、「きみの存在を意識する」という小説です。この小説は、学習障害などのさまざまな事情を抱えた中学生たちの物語です。本を読むのが苦手な子、性別で分けられたくない子、文字を上手く書けない子、それぞれ生きずらさを抱えた中学生達が登場します。私は、この小説を読んだとき、なぜタイトルが「きみの存在を意識する」なのか疑問に思いました。この小説には、「きみ」が具体的に誰なのかが書かれていなかったからです。では、「きみ」とは誰のことでしょうか。これは私の勝手な解釈ですが、きっと「きみ」とは配慮されるべき人、一人ひとりのことなのだと思います。私たちの目の届く範囲にも配慮が必要な「きみ」がいるかもしれません。喋るのが苦手な人、漢字が苦手な人、集団行動が嫌な人……。では、「きみ」を個性として捉えたら？その人を作る性格や得意なこと、つまり、その人を作り上げる要素だったら？笑顔が素敵な人、アニメが好きな人、考え方が大人な人、そうです。この世界には色々な「きみ」がいるのです。私はそんな、たくさんの「きみ」の存在に気づいてあげられる人になりたいです。

そのために最高学年となる4月から、私が力を入れていきたいことは、人との関わり方に意識を向けて生活していくことです。なぜなら、クラスの友だちや部活の仲間と過ごす残りの時間を大切にしたいからです。集団で生活しているということは、人との関わりで得られる喜びが大きいということだと思います。たくさんの「きみ」の存在を意識し、みんなを認め合うことで、様々な色が混ざり合い、虹のような1年にしたいと思っています。みなさんも、「きみ」の存在を意識して、残りの中学校生活を一緒に楽しみましょう。

### 生徒の活躍



#### ◆東金市教育振興表彰

##### ○吹奏楽部

- 水泳 伊澤 真武 (2年)
- 英語 安田 寛治朗 (3年)
- 絵画 三浦 希望 (1年)
- 作文 綿貫 凜杏 (3年)

#### ◆吹奏楽部

##### 千葉県吹奏楽個人コンクール

##### 優良賞(トランペット)

- 佐藤 悠 (1年)

9日(水) 入学式 14:00

一斉下校 16:15

15日(火) 新入生歓迎会(5校時)

16日(水) 進路説明会(3年)

フリー参観(1・2年)

13:30~14:20

学年PTA

14:30~15:30

17日(木) 全国学力学習状況調査(3年)

25日(金) 生徒総会

28日(月) 部活動保護者会

15:15~

### 4月の主な予定



8日(火) 着任式・始業式

一般下校 11:30

#### 【編集後記】

令和6年度、学校だより「刮目」のご愛読ありがとうございました。来年度も引き続きよろしく申し上げます。

